

第60号
広報委員会発行

関西大学通信

大阪府吹田市山手町3丁目
関西大学広報委員会学長
明石三郎

創立九十周年を迎えて

長くて短い一世紀

関西大学は今年まさに創立九十年を迎えた。十九世紀の後半からなんなんとする歴史ではある。

これは見方によっては長くもあり、短くとも感じられよう。外国には幾百年の歴史をもつ大学がいくつもあることを想像すれば、せいぜい一人の一生ぐらいの長さを誇るほどのこともないであろう。しかし明治十九年の創立といえば、日本開国後、未だ目なお浅く、帝國憲法すら制定されていない時代である。國際關係も複雑であったが、国内的にも法政国としての体制も定まらない混沌たる時代である。

関西における法律学校としてはこれが初めてであつて、明治十三年頃から五つに法政、

法学部

とある

が設立されたのは明治十九年であるが、関西における法

律学校としてはこれをもつて隔年

回顧して、将来への展望を模索す

ることは現在に生きるわれわれの

務めでもあつう。

また関西法

律学校の名は児島惟謙の命名とも

わが関西法

学校

とある

が設立されたのは明治

十九年十一月四日願宗寺に

おいて開校と決まったが、當時、

専任教員だけで二十名、学生

一中学校、幼稚園を併置し、名

業技術研究所、部活問題研究室は

伝承され、開校時に名著員と

して名を列ねている。

明治十九年十一月四日願宗寺に

</div



大、学院部長の紹介

**本学出身者
判明は6名**

公認会計士合格者

織田 武雄

織田武雄は、二十有四歳から二十六歳の間にわたって京都大学で教鞭を執った。昭和四十六年卒業後は、現在も京都府立高崎高等学校で地理学の教鞭をとどめている。その中心的立場として、地理学の研究や探求心が特に大切だといふ。

かたじけない

の立場

をもつて

いる。

その

立場

は、

地理

の立場

をもつて

いる。

その</

